



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月8日

上場会社名 株式会社 ゲオホールディングス
 コード番号 2681 URL <http://www.geonet.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 結蔵
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部ゼネラルマネージャー (氏名) 梶田 義章
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 052-350-5711

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	64,425	4.9	3,724	22.7	4,524	36.4	2,781	50.9
2018年3月期第1四半期	61,407	1.1	3,036	28.0	3,316	29.4	1,843	3.7

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 2,798百万円 (50.5%) 2018年3月期第1四半期 1,859百万円 (4.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	58.15	57.92
2018年3月期第1四半期	38.25	38.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	126,746	67,893	53.4
2018年3月期	137,335	72,191	52.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 67,675百万円 2018年3月期 71,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		17.00		17.00	34.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	3.1	8,600	41.4	9,100	40.3	4,600	30.5	104.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	48,358,700 株	2018年3月期	48,349,700 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	4,489,012 株	2018年3月期	450,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	47,838,013 株	2018年3月期1Q	48,206,265 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、リユース市場の拡張に伴い、販売・買取が好調に推移したことに加え、総合リユースショップ「セカンドストリート」の新規出店も計画通りに進めたこと等により、5期連続で過去最高を更新いたしました。また、リユースの伸長が大きく起因したことにより粗利益が確保でき、売上総利益も前年を上回りました。

一方で、効率的なオペレーションの更なる見直しを継続したこと等により、売上高販管費率が前年同期間を下回り、営業利益において増益となりました。また当社の所有する土地及び建物について、市街地再開発事業の明渡しに伴う補償金が発生し、営業外収益が計上されたことで、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益も増加いたしました。

店舗開発におきましては、セカンドストリートを新規に15店舗(FC店舗含む)出店することにより、リユース市場シェアの拡大を図るとともに同ブランドの価値向上を目指してまいりました。

また、店舗出店に加え、当社子会社が運営する公式サイト(ゲオマート)やセカンドストリートのオンラインサイトへの集客施策等、お客様が求める様々な販売・買取の機会を増やすことで、手軽に買い物ができる環境整備を進めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高64,425百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益3,724百万円(前年同期比22.7%増)、経常利益は4,524百万円(前年同期比36.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,781百万円(前年同期比50.9%増)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

()内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店	代理店	FC店	合計
ゲオグループ店舗数	1,622 (+11)	106 (△2)	125 (+1)	1,853 (+10)
メディア系店舗	1,052 (△2)	106 (△2)	75 (0)	1,233 (△4)
ゲオモバイル(単独店舗)	17 (0)			17 (0)
リユース系店舗	547 (+12)		50 (+1)	597 (+13)
ウェアハウス	11 (+1)			11 (+1)
その他	12 (0)			12 (0)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. メディア系店舗は家庭用ゲームの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号:ゲオ、ゲオモバイル)をカウントしています。

3. ゲオモバイルはメディア系店舗に併設されていないモバイルショップを指します。

4. リユース系店舗は衣料品や服飾雑貨等の買取販売を行う店舗(屋号:セカンドストリート、スーパーセカンドストリート、セカンドアウトドア、ジャンブルストア等)をカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は74,080百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,485百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が10,419百万円減少したことによるものであります。固定資産は52,665百万円となり、前連結会計年度末に比べ103百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が153百万円減少した一方、投資その他の資産が58百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、126,746百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,589百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は30,243百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,374百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が2,500百万円増加した一方、買掛金が2,210百万円、未払法人税が3,265百万円、その他が1,772百万円減少したことによるものであります。固定負債は28,608百万円となり、前連結会計年度末に比べ917百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が874百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、58,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,291百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は67,893百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,298百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2,781百万円及び剰余金の配当814百万円、自己株式の取得6,308百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.4%（前連結会計年度末は52.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月10日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,667	32,248
受取手形及び売掛金	5,562	5,052
商品	30,007	31,217
その他	6,384	5,617
貸倒引当金	△55	△55
流動資産合計	84,566	74,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,407	12,779
その他(純額)	15,988	15,463
有形固定資産合計	28,396	28,242
無形固定資産	1,443	1,435
投資その他の資産		
敷金及び保証金	15,393	15,387
その他	8,419	8,430
貸倒引当金	△883	△830
投資その他の資産合計	22,929	22,988
固定資産合計	52,769	52,665
資産合計	137,335	126,746
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,316	10,106
短期借入金	-	2,500
1年内返済予定の長期借入金	5,539	4,914
未払法人税等	4,634	1,369
その他	13,126	11,353
流動負債合計	35,618	30,243
固定負債		
長期借入金	19,897	19,022
資産除去債務	6,201	6,250
その他	3,427	3,335
固定負債合計	29,526	28,608
負債合計	65,144	58,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,933	8,937
資本剰余金	3,345	3,350
利益剰余金	59,984	61,952
自己株式	△525	△6,834
株主資本合計	71,738	67,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	275
繰延ヘッジ損益	△8	△7
為替換算調整勘定	-	1
その他の包括利益累計額合計	253	269
新株予約権	200	217
純資産合計	72,191	67,893
負債純資産合計	137,335	126,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	61,407	64,425
売上原価	33,559	35,331
売上総利益	27,848	29,093
販売費及び一般管理費	24,811	25,368
営業利益	3,036	3,724
営業外収益		
受取補償金	-	654
その他	637	366
営業外収益合計	637	1,021
営業外費用		
不動産賃貸費用	240	106
その他	116	114
営業外費用合計	357	221
経常利益	3,316	4,524
特別損失		
関係会社株式評価損	-	50
減損損失	366	40
特別損失合計	366	90
税金等調整前四半期純利益	2,949	4,434
法人税、住民税及び事業税	789	1,484
法人税等調整額	316	167
法人税等合計	1,105	1,652
四半期純利益	1,843	2,781
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,843	2,781

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,843	2,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	13
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	-	1
その他の包括利益合計	15	16
四半期包括利益	1,859	2,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,859	2,798

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式4,039,012株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が6,308百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が6,834百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2017年4月1日 至2017年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当社は、2018年7月27日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しました。

1. 消却する株式の種類 当社普通株式
2. 消却する株式の総数 4,489,012株（消却前の発行済株式総数の9.28%）
3. 消却予定日 2018年8月31日

(ご参考)

消却後の発行済株式総数は、43,869,688株となります。